

マイガーデン Mygarden を作ろう!



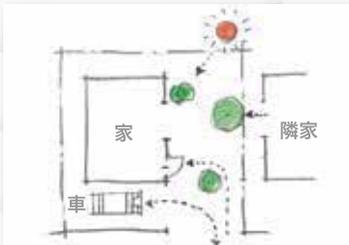
今は冬だけど…庭?と思われた方も多いはず。でも庭木を植えるなら種類にもよりますが、一般的には樹木の活動が穏やかである冬や春先が適した時期とされています。そこで今回は「お庭特集」!! 素敵なMyガーデンを計画しましょう!*



*寒さに弱い木もあるので、木の購入前に、植えつけ時期を確認しよう!

LESSON.1 庭に木を植えよう!

1 植える場所を決める



目隠しや日よけの目的なら、視線や日の当たり具合を確認。その他、アプローチなどの生活動線の妨げになっていないか、枝や葉が成長して、隣地の邪魔にならないかを確認しておきます。

2 庭のイメージを決める



◎カフェ風
◎イングリッシュガーデン風
◎ナチュラル
(家の外観を意識しながらイメージ)

3 庭木を選ぶ



①「シンボルツリー」…家のシンボルとなる大きめの木
②「サブツリー」…シンボルツリーを引き立てる低木で、奥行のある庭を作ります。
③「グランドカバー」…芝などが代表的。
2のイメージに合わせて①～③になる木を選びます。

オススメのシンボルツリー



シマトネリコ

常緑樹

- 花-6月~7月(白い花)
- 日当たり-日陰OK
- 植えつけ-4月が適期

上品な樹形で、和風・洋風のどちらの庭にも合う。



ソヨゴ

常緑樹

- 花-5月~6月(白い花)
- 日当たり-日陰OK
- 植えつけ-4月~5月上旬が適期

樹形がまとまりやすく、寒さにも強く丈夫。

POINT

シンボルツリーの樹形の選び方

樹形は大きく2つ。「株立ち」と「1本立ち」があります。近年、戸建て住宅で人気が高いのは「株立ち」。幹が太くなりにくく、大木にもなりにくいので管理がしやすいのと、爽やかで涼しげな印象で美しい樹形を保ちやすいのも人気です。

株立ち



地面から細い枝のような幹が立ち上がっている樹形。

1本立ち



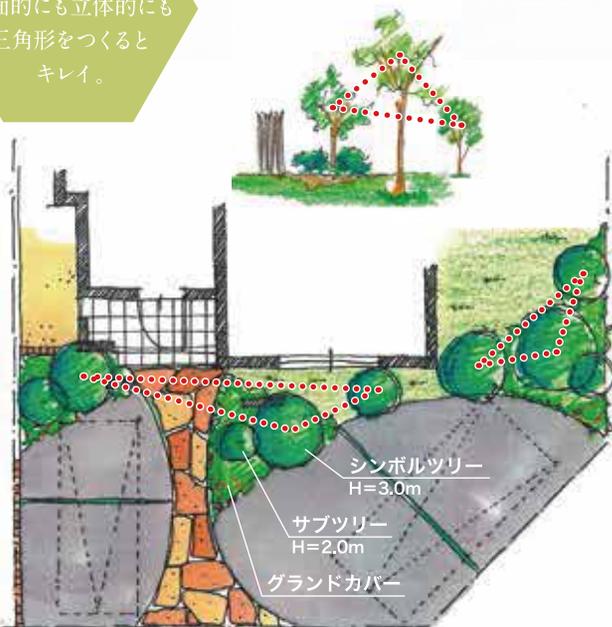
地面から1本の幹が伸びている樹形。

LESSON.2 冬の間には計画して、春からはじめよう!

シマトネリコでつくるナチュラルガーデン

POINT

平面的にも立体的にも三角形をつくるとキレイ。



和風よりのイメージの場合は、サブツリーやグランドカバーは、葉の色や実を楽しめる「ナンテン」や「ハツユキカズラ」がオススメです。

おすすめのサブツリー

ナンテン(メギ科)



- 常緑
- 日当たり-日陰OK
- 花-6月~7月
- 実-11月~2月

アオキ(アオキ科)



- 常緑
- 日当たり-日陰OK
- 花-3月下旬~5月上旬
- 実-12月上旬~6月上旬

カルミア(ツツジ科)



- 常緑
- 日当たり-半日陰
- 花-5月上旬~6月中旬
- (サブツリーは全て低木)

おすすめのグランドカバー

ハツユキカズラ (キョウチクトウ科)



- 常緑
- 日当たり-日陰OK
- 花-5月中旬~6月中旬
- 形態-つる植物

マーガレット (キク科)



- 常緑
- 日当たり-日なた
- 花-11月~5月
- 形態-低木

クリスマスローズ (キンポウゲ科)



- 常緑
- 日当たり-日陰OK
- 花-1月~3月
- 形態-多年草

グランドカバーは、一年草の方が鮮やかですが多年草(宿根・しゅっこん-)の方が植えかえの手間もなく、成長するとボリュームも出てくるのでオススメです。選ぶポイントはシンボルツリーと同じ条件(日当たりや方角・土など)で育つものを選びましょう。

POINT

一年中楽しめる庭を作ろう!

落葉樹ばかり選んでしまうと、冬の間は殺風景で淋しい庭になってしまいます。年間を通じて、花や紅葉が楽しめるように常緑樹と落葉樹のバランスと開花時期などを考えながら木を選ぶときれいな庭が作れます。

